



毎週月曜日更新

# カタカタ通信

第203号

## 「500グラムってどのくらい？」

2025年11月17日

天空の里の図書コーナーに小さなハンズオン（実際に触れたり動かしたり体験して学べる展示）として“コウノトリのエサ「500グラムをつくろう！」”を置いています。今年の夏のコウノトリスケールで、参加者のみなさんにコウノトリのエサについて考えてもらおう！と作ったものです。

コウノトリは1羽で1日500gのエサを食べるといわれています。コウノトリの体重は5kg程度なので、体重の1割ほど。でももっと具体的に伝えられたらいいなあと思っていました。

そこで、どんなきものをどのくらい食べたら「500g」になるか、パズルのようにピースをはめて考えられるようにしてみました。

### 500グラムをつくってみよう!



コウノトリは1羽で1日だいたい500gのエサを食べます  
どんなエサをどれくらい食べると500gになるかな？

わくなか  
桦の中を、すき間なくぴったり埋めると500g!  
(※いきものの大きさは成長によって変わります。重さは一例です。)

100g  
50g 50g

たんぽの  
いきもの  
500g  
草地の  
いきもの  
川の  
いきもの

コウノトリがくらすには、いろいろな種類のエサがたくさん必要!  
エサのくらす場所を守ることはコウノトリを守ることにつながるよ!



図書コーナーにあります

小さなピースは約50g、  
大きなピースは約100g  
想定です。

木枠いっぱいにピースをはめると、全部で約500gになります。

(※いきもののサイズは成長によって変わります。重さは一例です。)



はめてみるとこんな感じです。左は大きめ、右は小さめのいきものを選んでみました。圧倒的につかまえる数が変わってきます。だったら左のような大きなエサをとったら楽なんじゃないか、と思うかもしれません。しかし、そこら中にいるわけではないし、動きも速いシマヘビを毎日毎日狙ってつかまえることは現実的ではありません。

そして、エサとなるいきものたちも季節や環境によって暮らしが変化します。安定してたくさんの数が同じ場所にいるわけではありません。なので、いろいろな場所に餌場があり、コウノトリたちが食べるものを選んで探せる場所があることがとっても大切です。500gでどれだけのいきものが必要か、少しでも実感してもらえたなら嬉しいです。



下草の中に何かを見つけて…



ぱくっとつかまえた? 空

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター  
飼育担当：寺内